

住宅 なぜ!なぜ!問答

2-2 地球の健康編

省エネと浪エネ

なぜ! 部屋は日陰なのに暑い?



夏の焼けこみを全部抱えこむつくりだからだよ

- 真夏の太陽は建物を50℃から70℃に焼いています。
- 部屋は日陰でも、よほど土陰のようにならなければ蒸れて暑くなるんです。

なぜ!

昔の家は寒い?

断熱材の内側に寒気が上っていたんだ

- 昔の家も厚いセーターは着ていたんだ。だけれど、最近はずいぶん部屋を温めるのに壁の中に気流が起きて寒くなっちゃったんだ。決してスキマ風じゃなかったんだよ。



3 家の健康編

耐久と蒸れ腐れ

なぜ!

窓は結露するの?



なぜ!

屋根裏が結露するの?

なぜ!

壁の中が結露するの?

なぜ!

家は蒸れて腐るの?

壁の通気を殺したからなんだ

壁の通気を殺したからだよ

- 結露を知るにはコップを地面に伏せて「湿度」の行き場がないので「コップ」は曇るよ。
- さらに温度差が生じると激しく結露するの現象と同じなんだ。
- 湿度の怖さを知ったら家を合板やビニールでは絶対に囲えないね。
- 湿気「水」の分子は、0.000万分のミリで、どんなキマでも入りこみ、巨水になったら壁の中から出るよとができないんだ。

契約前の安全チェック「妥協は家族の後悔」

住宅 なぜ!なぜ!解決編

従来の冬向高気密

応用力 25点

21世紀は衣替えする高気密

冬布団の家



(夏は土鍋住宅)

夏は焼け込みを逃すと木陰の気分

ぼくは熱くなったら、冷めにくいので扉はエアコンで屋根の焼けこみを冷やし、夜もエアコンで熱帯夜を解消しなきゃならないんだ。

焼け込みは逃がしてやればすくすく涼しく、「夏の床下は25℃なので」自然に起きる上昇気流が常に放熱してくれるんです。



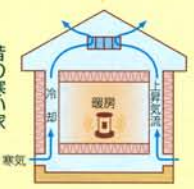
(夏は冷却住宅)

形状記憶合金の家
「自動解放」

洞察力 25点

冬は寒気を止めてミンクのコートへ

昔の寒い家



(冬は冷却住宅)

家は長方形の煙突がつながって出来たもんだ。冬になっても閉じてくれないので寒いんだ。

夏の上昇気流を秋には閉じて保温層にするんだ。蒸れ開れ!心配ないよ、僕には調湿能力があるんだもの。

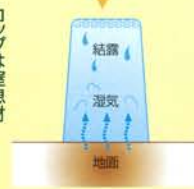


(冬は保温住宅)

形状記憶合金の家
「自動閉鎖」

無策

コップは窒息材



「窒息の家」は「コップ」を伏せた状態での結露や蒸れ開れの解決は望めないのです。

無謀



(通気止め住宅)

「コップ」を伏せた窒息高気密にしてなお、木の調湿能力を止めたら、ぼく、腐っちゃうよー